



オーストラリア直送レポート

Vol.4 2015.8.6 汗をかいて感じた異文化

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・林
- パーマストン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎

【DS校グループ】

登校3日目。今日も昨日に引き続き、朝からDS校でホストブラザー／シスターと通常の学校生活が始まりました。生徒の数人が、図書室で真剣な表情で本を見ていたので声をかけると、「日本の学校では置いていない写真の本がある」と喜んでいました。本1冊から現地で体験して、日本との違いを感じられるこの研修の重要性を改めて感じました。



また、今日は3日目にして、初めて日本の生徒が合同で受ける授業が、2時間目の途中から3時間目にかけてありました。内容は、地元のラグビーチームの選手が来て、ラグビーの体験をさせてくれるものでした。DS校のグラウンドは、自然の芝でとにかく広いです。軽く200m四方はありそうで、ところどころに木が植えられています。日本の感覚からすると、まるで大きな公園にいるかのような感覚に陥ります。ラグビー体験は、パスやランニング、キック、キャッチなど、DS校の生徒に混ざって1時間近く汗を流しました。ラグビー体験が始まるまでは、日本の生徒でかたまって話をしていましたが、いざラグビーの



体験が始まると、日本の生徒も積極的に参加して男子も女子も楽しそうでした。今の時期は、乾季で毎日天気が良く、気温は30℃くらいあるものの、湿気がなくカラッとしているので、日本よりずっと運動しやすいです。でも、紫外線が強いので、生徒たちも用心してしっかり日焼け止めを塗って外に出ていきました。また、体験終了後は、早くもDS校の習慣に慣れてきたのか、ランチタイム前にも関わらず、「お腹がすいた」と言って、ホストファミリーが持たせてくれたら

ンチを食べている生徒もいました。

明日は、日本人の生徒でのクッキングの授業や日豪合弁会社インペックスに社会見学に行きます。そのため、ホストブラザー／シスターに会えないので、寂しがる生徒もいました。

【PS校・RB校グループ】

今日は初めての校外での活動でした。Jumping Crocodile Cruiseでは、濁った川の中からエサの肉目がけてワニが飛び上がる姿に、みんな

歓声を上げていました。シャッターチャンスをつかまえるのが、難しそうでした。ヘビを体に巻きつけてもらうことにも、恐る恐るチャレンジしていました。

帰りはWetrandsの小高い丘の上から、Wetrandsを一望しました。360° 見渡せる展望台からは、山一つない見渡す限り湿地が広がり、広大なオーストラリアを実感することができました。いっしょについて来てくれたアンとジョージアとお昼を食べながら、楽しそうに話していたのが印象的でした。誕生日をホストファミリーで祝ってもらった話や、お好み焼きをホストファミリーに作ってあげた話など、楽しそうに話をしてくれます。みんなホストファミリーとの生活にも馴染んできています。

